

2018年11月9日

PRESS RELEASE

東京計器、実流量校正設備で JCSS 認定を取得 流量校正ビジネスを開始します。

東京計器は、2018年10月18日、那須工場敷地内にある実流量校正設備において JCSS の認定を取得しました。この実流量校正設備は 2016年11月に竣工した新しい設備で、安定した流速分布が得られる高さ 25m の高架水槽、口径 50 mm から 600 mm までを取り揃えた 11 本の試験用パイプライン、国内唯一となる矩形、円形の 2 つの開水路実流量試験ラインを備えた日本最大級の規模(床面積 1400 m²)となっています。

東京計器では、この実流量校正設備を活用して高精度化が進む流量計のニーズにお応えできる新商品開発に役立てると共に、このたび取得した JCSS 認定により、お客様が現在ご使用されている流量計の校正サービスを行う新しい事業を展開してまいります。2019年度は 2,000 万円の売上を計画しています。

<登録内容>

登録に係る区分：流量・流速

校正手法の区分の呼称：液体流量計

種類：水用流量計

校正測定能力：0.07%（秤量法）、0.10%（比較法）

※JCSS(Japan Calibration Service System：計量法校正事業者登録制度)

計量法に基づく計量のトレーサビリティ確保のために設立された制度のこと。この認定の取得により、信頼性の高い計量計測トレーサビリティを提供することが可能になります。



□■お問い合わせ先■□

東京計器株式会社 計測機器システムカンパニー

TEL：03-3737-8621